

地域活性化伝道師プロフィール		分野		農・林・水産業	
		地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業	
		地域医療、福祉・介護、教育	◎	観光・交流	○
		地域コミュニティ・集落再生	◎	環境	
		地域交通・情報通信		まちづくり	○
ふりがな		まえがみ ゆり			
氏名		前神 有里			
所属	名称	(一財)地域活性化センター/愛媛県伊予市移住サポートセンターいよりん			
	役職	フェロー、人材育成プロデューサー/業務推進アドバイザー			
連絡	住所	(公開)	〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4日本橋プラザビル13階		(職場)
	連絡先	(公開)	E-Mail maegami[アットマーク].jerd.jp		
		(公開)	TEL 03-6262-6137	FAX -	
	連絡方法	E-Mailでお願いします			
略歴		2018年愛媛県退職。2014年4月～3年間(一財)地域活性化センターへ派遣され、クリエイティブ事業室長として全国の人財育成と地域づくり伴走支援に従事。現在は価値創造思考の人材育成をフリーランスで行う。(一財)地域活性化センターフェロー・人材育成プロデューサー、愛媛県伊予市移住サポートセンターいよりん業務推進アドバイザー、地域力創造アドバイザーとして活動。農村プロデューサー養成講座講師(農水省)、山形県置賜地域の広域連携・港区と置賜地域の遠隔自治体間連携・人材育成支援に携わるほか、全国各地の自治体や大学等で人材育成支援に取り組んでいる。愛媛県在住。【委員等】新しい農村政策の在り方検討会委員(農林水産省)、人材力活性化研究会構成員(総務省)、人材組織の育成・関係人口に関する検討会委員(まち・ひと・しごと創生本部)、生活困窮者自立支援のあり方等に関する論点整理のための検討会委員(厚生労働省)、地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築に必要な人材育成手法の開発に関する調査研究事業検討委員会委員(厚生労働省補助事業)、認知症の人の思いを反映した地域づくりの手法に関する調査研究事業に係る検討会議委員(厚生労働省老健事業)等。			
著作・論文等		「飛び出す！公務員～時代を切り拓く98人の実践～」2021年共著 民生委員からみた家庭内での高齢者虐待の現状(2008年9月) 養介護施設従事者等による高齢者虐待防止の取組および視点(2009年3月) 協働で支え合う高齢者虐待防止へ(2010年3月)			
取組概要		取組のキーワードは、課題解決思考から価値創造思考へ、人材育成、移住・定住、関係人口、希望活動人口、遠隔地・遠隔自治体間連携、虐待防止、権利擁護、生活困窮者支援、地域共生、新しい働き方です。課題から入るのではなく新しい価値を創造することで解決していく、巻き込むよりも共感で広がることを大事にしています。生き辛さを抱えた人を置き去りにしない地域づくり、人・コト・地域・取組を横につないでいく「横結(よこゆい)」、異分野連携・広域連携・遠隔地連携が得意です。若手職員・学生人材育成、移住交流の地域づくり、横結の地域づくり・人づくり・仕組みづくり・場づくりの研修・ワークショップ・計画策定、事業進め方等、お気軽にご相談ください。			
メッセージ		タタカワナイ、キソワナイ、キョウセイシナイで、応援しあう関係性から価値や創発を生む地域づくりを提案しています。ひとり一人の「私たちはこの地域でどのように生きていきたいのか」を大事にし、これまでの「型」に合わせるのではなく、一人一人が持ち味を發揮して生きることが地域づくりなのではないかと思っています。地域のために何かをするのは難しくても、自分にできることが地域の役に立つ「私を生かして地域を活かす」と考えたらハードルは低くなります。これまでの常識ややり方にとらわれなくて、柔軟にいきましょう！			
関連ホームページ		-		活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。